

資料 3

サイクルシェア事業社会実験に向けた取り組みについて（報告）

I サイクルシェア事業ミニ実験結果報告について

1 実験概要

(1) 実験参加者

市民：10名、学生：5名、市職員：10名（2週間ずつ各5名）

(2) 自転車台数

22台

(3) ハブ駐輪場

さくら通り第2駐輪場



(4) 実施期間

平成27年10月19日から平成27年11月15日まで

2 実験参加者

(1) 年齢

10代：8%、20代：20%、30代：20%、40代：16%、50代：24%、60歳以上：12%

(2) 性別

男性：60%、女性40%

3 入出庫状況

(1) 通常時

入出庫それぞれにおいて1日当たり10台を超える利用があり、実験参加者が想定していた時間帯で利用するとシェアが成り立った。一方、使用に偏りが生じる日もあり、ハブ駐輪場の自転車残存数が10台未満となった日は5日間あった。

(2) 雨天時

実施期間中4日間雨天（うち1日土曜日）だったが当日及び翌日で特に問題無し。半日だけ雨のケースは検証できなかった。

4 アンケート結果

(1) 参加の満足度

満足：88%

(2) 貸出返却方法

満足：76%

(3) ハブ駐輪場（さくら通り第2駐輪場）の位置

満足：92%

(4) 利用料金希望

1,000円：12%、1,500円：4%、2,000円：36%、2,500円：16%

3,000円：20%、4,000円：4%、8,000円：4%、未記入：4%

(5) 車種希望

ギア付：52%、カゴ付：68%、オートライト：8%、シティサイクル：12%

26インチ以上：32%、電動アシスト付：4%

(6) 主に挙げられた意見（課題）

- ・乗りやすい自転車が無い。
- ・他の利用者のマナーが気になる。
- ・ハブ駐輪場の数が少ないと機能しづらい。
- ・サドルの調整が面倒。
- ・混雑時キーボックスが混む。
- ・自転車があるか不安。
- ・いつも同じ自転車を使えない。

II サイクルシェア事業社会実験について

1 実験概要

(1) 実験参加者

市民：80名、学生：80名

(2) 自転車台数

120台

(3) ハブ駐輪場

さくら通り第2駐輪場

(4) 開始日

平成28年4月1日から

(5) 参加者募集

ホームページ等にて平成28年1月25日から

2 ミニ実験の結果を反映させた点

(1) 自転車台数

当初 100 台を想定していたが、実験参加者数の 7 割程度用意する必要があることがわかった。また、点検・修繕等を考慮して 120 台とした。

(2) 自転車

当初小径の自転車を想定していたが、「カゴ付」、「シティサイクル」、「26 インチ以上」との車種希望を反映させた。

また、小径の自転車に比べてパーツの流通量が大きいため修繕費を廉価に抑えることができる。

(3) 広報シート

広報シートが目立ち恥ずかしいとの意見が寄せられた。シートのデザイン・サイズ・貼付位置を検討する。

(4) 利用時間

ミニ実験の際には利用時間に厳しい制限は設けなかったが、利用時間がかみ合わず自転車の利用ができないのではとの不安の声があった。実際、利用時間がかみ合わないとシェアを成り立たせることが難しくなってしまうので、実験参加者に利用時間帯の申告を求め、原則として申告どおりの利用を求めることとした。

3 実験用自転車について

製造会社：ブリジストンサイクル株式会社

品名：エブリッジ U

車種略号：BU60T5

塗色：M. ライトシャインローズ

搭載ランプ：点灯虫（オートライト）

タイヤサイズ：26 インチ

シフト段数：シングル

重量：19.8 kg

4 実験用自転車の写真

